

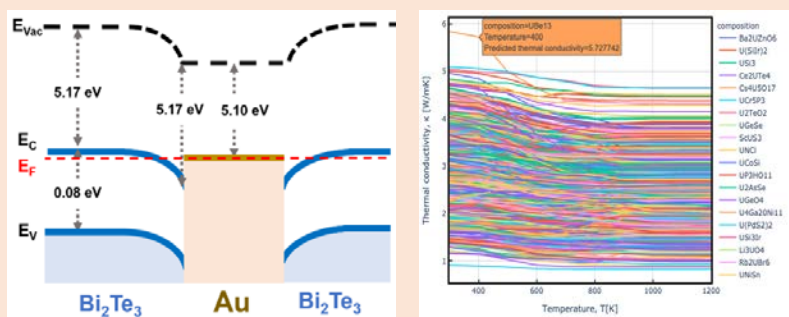
エネルギー社会教育分野

エネルギー社会教育分野ではエネルギーの安定供給を支援するために材料科学と防災工学の観点から研究を行っています

材料科学 「材料開発」

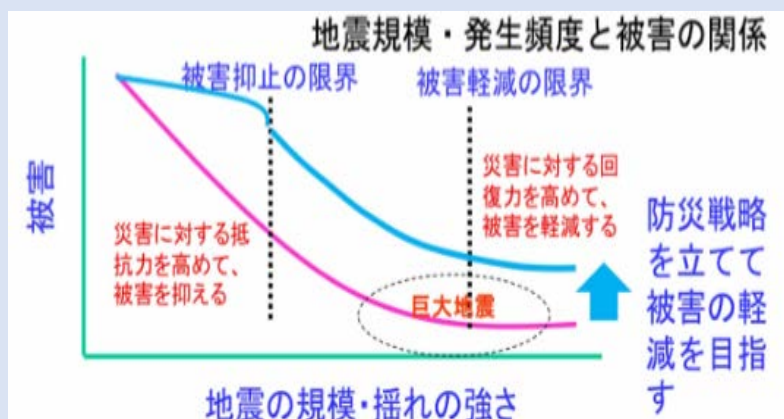
- 原子炉の安全性や経済性の向上に向けた核燃料や原子炉材料の熱伝導率や電気伝導率、硬度等の物性を評価して、より良い材料開発をする研究
- 材料に関する大量のデータをもとに情報処理技術や機械学習によって新しい材料を開発するマテリアルズインフォマティクスに関する研究

(黒崎・熊谷グループ)



防災工学 「地震被害軽減」

- エネルギー施設の耐震安全性向上のための地盤や施設の揺れの予測方法の開発や地下構造モデルの作成に関する研究
- 被災後の事業や生活の継続、早期回復ができるような防災戦略を立てて地震の被害軽減を目指す研究 (上林グループ)



興味を持った方は、一度ご連絡ください！お待ちしております

黒崎健教授 京都大学 〒590-0494 複合原子力科学研究所 大阪府泉南郡熊取町朝代西2丁目1010
Phone: 072-451-2491 Mail: kurosaki.ken.6n@kyoto-u.ac.jp

